

会 議 録

会議の名称	第5回小金井市児童発達支援センター運営協議会		
事務局	福祉保健部自立生活支援課		
日時	令和3年9月3日（金）		
開催場所	書面審議による開催		
委員	小川 順弘 会長 中島 雄佑 副会長 亀井 瞳 委員 吉見 絵里 委員 宮崎 笑美子 委員 宇田川 麻里 委員 遠山 敬子 委員 不破 淳一 委員 五味 裕子 委員 秋葉 美苗子 委員 佐々木 由佳 委員 向井 隆一郎 委員		
事務局	自立生活支援課長 天野 文隆 自立生活支援課障害福祉係長 中野目 裕子 自立生活支援課障害福祉係主任 大久保 圭祐 児童発達支援センター長 佐々木 宣子		
傍聴の可否	可・ <input type="checkbox"/> 不可 <input checked="" type="checkbox"/> ・一部不可	傍聴者数	0人
傍聴不可等の理由	書面審議のため		
会議次第	議題1 令和3年7月までの実績報告について 議題2 巡回相談について 議題3 令和3年度講演会・研修会実施状況 議題4 新型コロナウイルス感染症の影響について 議題5 今後の開催日程について 議題6 その他（自由記入）		
提出資料	資料1 令和3年7月までの実績報告について 資料2 令和3年度巡回相談（きらきらサポート）の実施状況について 資料3 令和3年度講演会・研修会実施状況 資料4 新型コロナウイルス感染症の影響について 資料5 令和3年度運営協議会開催日程について		
開催方法等	新型コロナウイルス感染症対策として、第5回小金井市児童発達支援センター運営協議会については書面審議で開催することとし、委員に対して資料及び返信用書式を送付し、12人の委員中		

1 2人の意見表明があった。過半数を超える意見表明があったことから本書面審議は成立する。
--

議題1 令和3年7月までの実績報告について

【委員からの意見】

- ・各事業が着実に実施され成果を挙げていることが認められる。
- ・コロナの中、頑張っていると思います。

議題2 巡回相談について

【委員からの意見】

- ・希望する園については、全て訪問実施したと認める。
- ・1園5回は、適切な回数であると考えます。
- ・カンファレンスの成果が園の共通理解へとつながっている。
- ・きらきらサポートで多くの先生方と子どもたち、保護者の方が実質的にも精神的にもサポートを受けて改善されていくのを見れてとても嬉しいです、きりり通園に通う前に不安にかられていた保育園生活を少し送った身としてはとてもよく心情がわかります。
- ・コロナ禍で大変だと思いますが、きらきらサポートを待っている園やご家庭が沢山あると思いますので、続けて頂きたい。
- ・応募園数について、4園が3年連続で応募されている一方、年々応募数は減っています。このような状況については、どのように捉えていますでしょうか。

議題3 令和3年度講演会・研修会実施状況

【委員からの意見】

- ・対象者を絞ることで講演内容及び研修会内容が明確になっている。今後、更に会の充実を図るように努めていきたい。
- ・発達障害等の子ども達への関わり方や具体的な問題行動などの入門編のような研修をしてくださると、より理解が深まると感じます。
- ・きらきらレポートなど、情報共有して下さりありがとうございます。ペアトレなども開催することで、子どもの気持ちを理解し寄り添える歩み寄れる保護者の方が増えて、保護者の辛さも軽減されると良いですね。

議題4 新型コロナウイルス感染症の影響について

【委員からの意見】

- ・細かな配慮が感じられる。
- ・しっかり対応していただき、ありがとうございます。
- ・去年まで通園に通わせて頂いておりましたが、先生たちが子どもと保護者のため

に、本当にたくさん工夫して頂き、イベント系は大満足でした。心配りが何よりあたたかくて、同時に子どもの成長を見れてとても嬉しかったです。昨年より、通常通りにというのは難しいと思うので無理なくで大丈夫だと思います。たくさんの思い出、ありがとうございました。

- ・お互いにですが、対策ご苦労様です。

議題5 今後の開催日程について

【委員からの意見】

- ・了解しました。
- ・今回の判断は正しいと考えます。
- ・次回以降も書面開催でいいと思います。(インフルも流行する時期ですし、コロナのこともあります。集まるリスクはもっと大きいと時期的にも考えます。)
- ・ZOOMなどのリモート開催、もしくは書面での開催を希望します。会議室でディスカッションが飛び交うような内容の会議ではない(時間をとても気にしてらっしゃるようなので)為、リモートで充分だと考えます。

議題6 その他(意見等ある場合はご記入ください。)

【委員からの意見】

- ・センターと事務局(自立生活支援課)との連携がよく図られていると感じている。
- ・子ども家庭支援センターと連携を持って頂きたい。
- ・書面を読み上げるような会議であれば、皆様時間もお忙しい為、ZOOMのような形で安心できる形にして頂きたいです。

以上